



## 「ミツバ環境宣言」の制定

株式会社ミツバ

当社は、企業活動における環境への負荷を継続的に低減するため、1993年に「ミツバ環境宣言」を制定しました。今回は、毎年当社が実施している、森林整備や清掃活動に関する環境美化活動をご紹介します。

2013年3月、当社は群馬県立ぐんま昆虫の森（群馬県桐生市）と、「ぐんま昆虫の森における(株)ミツバのボランティアによる森林整備」の協定を結びました。以降、本社（群馬県桐生市）、新里工場（同市）、赤城工場（群馬県みどり市）の社員とその家族が参加して、春と秋に間伐や下草刈りの森林整備を行っています。作業の後には、間伐材を利用したこども向け工作教室も開催しています。

また、富岡工場（群馬県富岡市）では、世界遺産富岡製糸場の除草ボランティアを2006年より毎年実施しています。昨年は、社員54名が参加して、製糸場敷地内のブリュナ館西側の除草作業を行いました。

鬼石工場（群馬県藤岡市）では、国指定名勝および天然記念物の冬桜で有名な、桜山公園の森林整備を行い、社員69名が参加しました。

上記以外にも、本社および工場周辺の清掃活動を年に複数回実施するなど、地域の環境美化活動へ積極的に参加しています。このような活動を通じて、前年はミツバグループで延べ2,800人を超える社員が環境美化活動に参加しました。

創立70周年を迎える本年、記念事業の一環として、桐生が岡公園（群馬県桐生市）において、記念植樹と周辺整備も計画しています。今後も、自然環境との継続的な共生を図り、豊かで安心できる環境の実現を目指してまいります。



ぐんま昆虫の森の森林整備1



ぐんま昆虫の森の森林整備2



富岡製糸場の除草ボランティア



桜山公園の森林整備